

課題名：
汎用・準汎用学習済み診断支援モデルの構築

実施時期：2025/4/15 – 2026/3/30
所属機関名：産業技術総合研究所
代表者氏名：野里博和

成果概要：
汎用学習済み診断支援モデル構築のための学習用データをABCI上で生成・管理し、診断支援AIモデルを構築して検証することを目的としていたが、計算機実験用の追加のポイントが買えなかったため、本研究グループではデータを活用したのみで、研究成果の出るあらたな計算機実験は行うことができなかった。ただ、2025年度に保管していた学習済みモデルを用いている研究成果について、2025年度の1月よりAIST-Cubeに展示を開始した。

成果のポイント：

本研究課題グループに保管していた数式生成データを活用して、gab50336やgaf51334において計算機実験を実施
AIST-Cubeにおいて「数式生成AI基盤モデルで診断支援AIを構築」にて常設展示を開始。



◀ AIST Cubeの詳細はこちら
<https://www.aist.go.jp/sc/cube/>

成果についてより詳細な情報を提供しているWebページ、発表論文などの情報：

- AIST-Cubeにて常設展示
- https://x.com/AIST_JP/status/2012095118438814061?s=20